

レポートをつくらう

「なんでかな？」 「知りたいな」



テーマを決める

大人から「調べなさい」と言われたことではなくて、自分が「なんでかな？」「知りたいな」ということを調べて考えてみましょう。

調べる

「なんでかな？」と思ったとき、みんなはどうやって調べますか？

「先生に聞く。」「インターネットで探す。」「友達に聞いてみる。」

解決するためには、正確な情報が必要となるので、いくつかの情報をくらべて確認しますね。

周りの人に聞くことはもちろん、本で調べたり、専門の施設で話を聞いたり、実際に体験したりと、いろんな方法で情報が「正確」かを確認めながら調べていきましょう。

まとめる

調べた結果を報告する（他の人に知らせる）ための書類を、レポートといいます。

自分の意見を他の人にわかりやすく伝えるために、レポートの書きかたにはルールがあります。社会に出てもずっと使うことができるルールなので、覚えておくと便利です。

テーマを決める・予想する

「何を調べればいいのかわからない」「テーマが思いつかない」・・・

そんなときは、身近な“気になること”を探してみよう。そこから「なんでかな?」「知りたいな」を見つけていこう。

「この前、友達と伊丹空港に行った」⇒「たくさんの人が働いていた」⇒

「空港にはどんな仕事があるのかな。100人くらい働いているのかな。」

身近なことから順番に、特に気になることへと絞って、テーマを決めてみましょう。

テーマを決めた理由、そのときに立てた予想をメモしておきましょう。レポートを書くときに必要です。

調べる

📖本で調べる その1

◇事典（じてん／ことてん）、辞典（じてん／ことばてん）、図鑑を使ってみましょう。

『百科事典』・・・あらゆる分野のことを短い文で説明（解説）しているので、調べたいことがあったときはまず百科事典を引いてみましょう。たくさん載せるためにいくつかの巻に分かれています。探していることばが載っている巻を選んで、“あいうえお順”に探しましょう。

◇本をうまく使うと早く調べることができます。

「目次」・・・本のはじめについています。どんなことが、その本のどこに書かれているのかわかります。

「索引」・・・本のおわりについています。“あいうえお順”にことばが並んでいて、どんなことばが、その本のどこに書かれているのかわかります。

（「凡例」・・・百科事典などの本のはじめについています。利用のしかた（使いかた）が書かれています。）

調べる

□本で調べる その2

文章や写真、音楽や絵画などの作品を作った人を保護するための権利を“著作権”といいます。他の人の作品を勝手に使ってはいけません。



◇調べるときに使った本を「参考文献」といいます。

調べたあとで「どの本だったかな？」と、もう一度探すのは大変です。調べたときにメモをとるようにしましょう。

使った本は全部書き留めておきましょう。レポートを読む人のためでもあります。

★書きかたにはルールがあります。☞ **参考文献の書きかた** を見てください👉👉👉

□本で調べる その3

1冊だけではなく、他の本でもう一度確認しましょう。

書かれた情報が正しいかどうか、他の本でも見てみましょう。

出版年によって情報が変わっていることや、同じことについてさまざまな意見が書かれていることもあります。

経営統合することによって・・・

現在の運営会社がわかります

大阪国際空港のあらし

平成6年（1994年）関西国際空港の開港で国際線等を移管
平成23年（2011年）関西国際空港との経営統合法が成立

もう一冊
みてみると...

大阪国際空の歴史

1994年 関西国際空港の開港に合わせて国際線が関西国際空港へ
2016年 関西エアポート株式会社が運営開始

『再発見!大阪国際空港と周辺地域の見どころ』
大阪国際空港周辺地域活性化連絡会、2012年、3ページ

『大阪国際空港ぐるっとパスポート』
大阪国際空港周辺地域活性化連絡会、2017年、3ページ

調べる

📖本 以外で調べる

いくつかの情報源で確認してみましょう。

インターネット・新聞・テレビなども調べる方法のひとつです。図書館でも、オンラインデータベースや過去の新聞を見ることができます。

本で調べるときと同じように、そこに書かれていることが他の資料ではどのように書かれているかの確認もしましょう。

インターネットや新聞についても、参考文献としてレポートに書きます。

📖 **参考文献の書きかた** を見てください📖📖📖

本だけでなく、実物を見たり、専門の人（そのことについてくわしい人）に話を聞いてみましょう。

実際に見て、聞いて、触ってみると、本とは違う情報を得ることができます。

市内には、博物館や柿衛文庫、昆虫館のほか、いろいろな施設があります。

そこで働く専門の人にインタビューをするときには、事前に約束をして、どんなことが聞きたいかをまとめて伝えましょう。

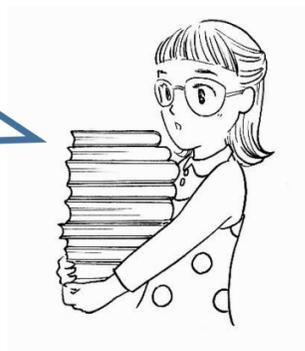
レポートに写真を載せたり、その人のお話を載せるときは、載せてよいかの確認も必要です。

インタビューした人の名前や、見学した施設の名前も、忘れずにレポートに書きましょう。

本・インターネット・新聞・テレビ、そして体験。調べる方法はたくさんあります。

それぞれの特徴を活かして調べごとに役立ててください。

調べ方がわからないときや、調べたいことが見つからないときは、図書館の人に聞いてみましょう。



調べる

📄 情報を整理する

メモをとって、情報を整理しましょう。下のカードを使って、本に書いてあることや専門の人から聞いたことをメモしておく、まとめるときに便利です。

【本で調べたこと】

調べた項目		7月 × 日
	伊丹空港の滑走路	
	大阪国際空港（伊丹空港）＝ITM 2本＝1828m、3000m	
書名	空港の大研究	
著者	秋本 俊二／著	7 ページ
出版社 (URL)	PHP研究所	2012 年

調べた項目		月 日
書名		
著者		ページ
出版社 (URL)		伊丹市立図書館 年

【インタビューカード】

調べたい項目	空港の仕事	8月 × 日
これまで調べたこと 『(書名)』から ○○、△△、××…		
わからなくて聞きたいこと それぞれの始まる時間について		
教わったこと		
教えてくれた人・団体		

調べたい項目		月 日
これまで調べたこと		
わからなくて聞きたいこと		
教わったこと		
教えてくれた人・団体		

まとめる

レポートの書き方にはルールがあります。

①序論→②本論→③結論の順で書くことです。



☞ 序論 (はじめに)

テーマについての説明や調べようと思ったきっかけ、疑問に思っていることや自分の予想 (仮説) などを書きます。

☞ 本論

本に書いてあったこと、調べたデータや専門家に聞いたこと、どうやって調べたかなどを書きます。

☞ 結論 (おわりに)

これまで調べたことのまとめと、それによってわかったこと、自分の予想 (仮説) の答えや感想を書きます。

☞ 序論 (はじめに)

テーマ、テーマを選んだきっかけ、予想

きっかけは、どうしてそのテーマについて調べようと思ったのかという理由です。

疑問に思っていることに対して、自分なりに予想したことを書きましょう。**どうしてそう予想したか**理由を書くにより伝わりやすいです。

予想が外れても大丈夫です。

予想をすることで、どのように調べていけばよいかをつかむことができるので、恥ずかしがらずに書いてみましょう。

まとめる

📖 本論

調べたときのエピソード、調べてわかったこと

調べる

で調べたときにとったメモをもとにわかったことを、調べたときのエピソードや方法と一緒にまとめましょう。まとめる中で、本やインターネットの情報を使いたいときは、ルールを守って使いましょう。

本やインターネットに書いてある文章やデータを、自分のレポートでも使いたいときは

引用または**要約**します。

引用・・・誰かが書いた文章を、そのまま書き写すこと。（書きかえてはいけません。）

要約・・・言いたいことを短くまとめて、自分の文章にすること。

👉 引用するときのルール

- 1.自分の文章の中に、「他の人の文章がありますよ」とわかるように「」や“”を使って文章をくくる。
- 2.その後ろに（）を使って、（著者名『書名』出版社名、出版年、引用した文章が載っているページ）を書く。

例・・・伊丹空港について、「関空の開港で大阪国際空港は閉鎖の予定でした。しかし、地元の反対で、国内線空港として再出発することになりました。」（PHP研究所／編『空港大図鑑』PHP研究所、2006年、65ページ）と書いてあり、・・・

引用ばかりのレポートにならないよう、自分のことばで書きましょう。

まとめる

📄 結論（おわりに）

予想の答え、感想

本論の内容から、自分が調べたテーマについてどのようなことが**わかったか**をまとめましょう。

自分の予想に対する**答え**を中心に書きます。

調べ終わった後の感想は、**感想のページ**を作って書きましょう。調べたときに思ったことや考えたこと、わかったことに対する自分の考え、「**今度はこうしたいな**」と思うことを書くとよいです。

いよいよ仕上げです！ 表紙・目次・参考文献をつけて、完成です。



📄 表紙・・・題名を書きます。

コンクールでは学校名・学年・名前を書いてください。写真やイラストなどを使って仕上げてもよいです。

読む人が最初に見るのが表紙です。どうすれば「読みたい」と思ってもらえるかじっくり考えてみましょう。

📄 目次・・・見出しとページ数を書きます。

なにが（見出し）、どこに（ページ数）書かれているかを知らせるものです。レポートには全てページ数をつけ、目次は最後に作りましょう。

📄 参考文献・・・調べる時に使った本や新聞、インターネットのURLなどを書きます。

もう一度調べたいときにも役立つので、後で読もうと思った本やコピーをとった時も、忘れずにメモしておきましょう。

コンクールでは、参考文献リストが必要です。参考にしたり、引用した本（新聞・インターネットも）は必ず書いておいてください。

まとめる

📖 参考文献の書きかた

- 本を使ったときの書きかた

著者名	書名	出版社名	出版年	ページ	図書館名と請求記号
PHP研究所 / 編	空港大図鑑	PHP研究所	2006年	(特に使ったページがないときは空欄)	伊丹市立図書館 687/ク

参考文献や引用 (11ページ) を書くときには、「奥付」を使うと便利です。

「奥付」・・・本のおわりについているその本の情報です。

①著者名 (作者)

②書名

③出版社名

④出版年

図解でよくわかる空の交通
空港大図鑑
人と物がこんなに飛んでいる

発行 2006年6月19日 第1版第1刷

編者 PHP研究所
発行者 江口克彦
発行所 PHP研究所

東京本部 〒102-8331 東京都千代田区三番町3番地10
普及一部 TEL03-3239-6233 (販売) / 児童書出版部 TEL03-3239-6255 (編集)
京都本部 〒601-8411 京都市南区西九条北ノ内町11
PHP INTERFACE <http://www.php.co.jp/>
印刷・製本所 凸版印刷株式会社

- インターネットを使ったときの書きかた

Webページの制作者名	Webページ名	Webサイト名	更新年月日	URL	アクセス年月日
伊丹市	伊丹市の統計	伊丹市ホームページ	(わからないときは空欄)	http://www.city.itami.lg/SOSIKI/SOMU/SSOMU/ITAM_TOKEI/index.html	20〇〇年 〇月〇日

- 新聞を使ったときの書きかた

著者名 (記事を書いた人)	新聞記事名	新聞紙名	出版年月日	朝夕刊	ページ
(わからないときは空欄)	ことば蔵のあゆみ	伊丹新聞	20〇〇年〇月〇日	朝刊	1面

まとめる

📖 参考文献の書きかた

奥付を参考にして、参考文献を書いてみよう。

著者名	書名	出版社名	出版年	ページ	図書館名と請求記号
PHP研究所 / 編	空港大図鑑	PHP研究所	2006年	(特に使ったページがないときは空欄)	伊丹市立図書館 687/ク

①著者名 (作者)

②書名

③出版社名

④出版年

図解でよくわかる空の交通
空港大図鑑
人と物がこんなに飛んでいる

発行 2006年6月19日 第1版第1刷

編者 PHP研究所

発行者 江口克彦

発行所 PHP研究所

東京本部 〒102-8331 東京都千代田区三番町3番地10

普及一部 TEL03-3239-6233 (販売) / 児童書出版部 TEL03-3239-6255 (編集)

京都本部 〒601-8411 京都市南区西九条北ノ内町11

PHP INTERFACE <http://www.php.co.jp/>

印刷・製本所 凸版印刷株式会社

レポートをしあげよう

全部書き終わったら、提出できるように順番に並べましょう。

1. 表紙 . . . 題名・学校名・学年・名前は書きましたか
↓
2. 目次 . . . 各ページにページ数を書きましたか
↓
3. 序論 . . . きっかけや自分の予想は書きましたか
↓
4. 本論 . . . 図書室（図書館）の本を使って調べましたか
↓
5. 結論 . . . テーマに対する答えと感想は書きましたか
↓
6. 参考文献 . . . 書き忘れていた本（資料）はありませんか

完成！